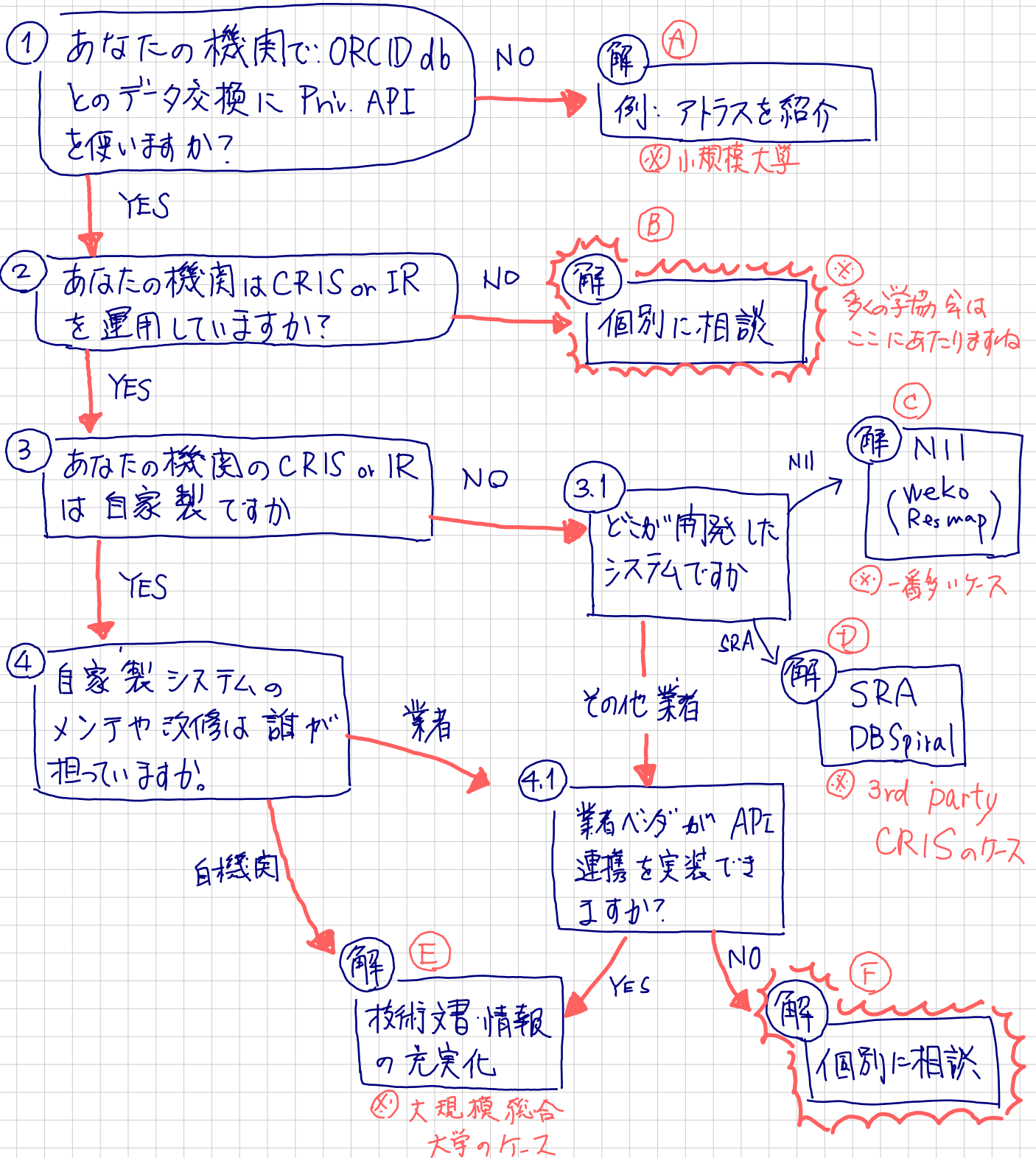


2018.10.1 (森)

ORCID 日本コンソーシアムが動きはじめた際の 想定される機関会員の状況と対応策



[解B] : APIの利用は確定. 目的等は明確だが. 技術が必要な場合.

✓ コンソシアムの中に技術コミュニティーを作り. 当面としか支援(短期)

✓ 長期的な支援は. 技術職員が必要か?

✓ フリーソフト的なツールが必要ですね.

→ 大学で学生との教育研究活動として

[解F] in-house システムが運用されているが改修などの支援がない場合.

✓ ヒアリングにより. 状況の把握が必要.

✓ 考えらる方法としては. 解 A, C, D がある.

✓ in-house システムの運用. 継続性までコンソシアムは責任を負えない.

